



▲「きゅつきゅ」の由来はドジョウの鳴き声で、親しみを込めて名付けられました。本名より愛称で呼ばれることがほとんどか。

安来の魅力を伝える「きゅつきゅちゃん」 安来節演芸館支配人・増田明美さん

「この衣装のおかげで、パラパラ安来節やどじょうすくい体操をすることになり、地元の人との接点が増えました。その時、地域の人と一緒にすることだと思っただけです」と、都会育ちの増田さんは明かします。皆さんの優しさで、安来暮らしが心地よく、今では安来や島根の魅力を発信する伝道者です。

開館当初から習い始めた安来節は現在、准師範（唄）と師範（錢太鼓）の腕前。時おり公演にも出演します。それでも時間があれば、いつもの衣装で送迎。お客様からはお礼状と共に、一緒に納まった写真が送られてくることも。何より「また来たよ」と言われるのがうれしいと話します。「置かれた場所で咲きなさい」という言葉を大切にしている増田さん。「私を必要としてくださる人たちがいることに感謝をしながら、大好きな安来で私の花を咲かせたい」。

目指す職場の雰囲気や「お客様はもちろんです、スタッフも演芸館で毎日楽しく仕事をしたい」と語るのは「スタッフが楽しくないのには、お客様を楽しくさせることはできない」という思いから。これからも、支配人、出演者、そして「きゅつきゅちゃん」として安来を盛り上げてくれ



安来節演芸館を訪れると、ひと際元気な女性に出会います。お帰りのお客様とは気軽に記念撮影に応じています。かけ声は「アラエッサッサー」。どじょうすくい踊りの衣装を着た彼女との撮影の一つです。その「きゅつきゅちゃん」は、2月から同館支配人に就任しました。

本名は増田明美さん。出身は埼玉県。平成18年のオープ



▲舞台出演から前説、送迎など、なんでもこなす「きゅつきゅちゃん」こと増田明美さん。

編集後記

安来市の人口と世帯数 R2.2.29現在

人口合計 / 38,270人
(男:18,390人 女:19,880人)
世帯数 / 14,367世帯

▼赤屋小学校でICTを活用した授業風景の撮影をさせていただきました。私が小学生の頃は、パソコンを操作する授業はそう多くありませんでした。が、今では、一人一台パソコンを使ってさまざまな教科を学習。私の時代でもこういった技術があれば、もう少し良い頭脳になっていたはずと時代のせいに・・・(旬)

▼広報紙の編集は担当者に任せられています。柔軟な編集ができる一方で迷うことも。記事の優先順位などは、いちばん気を使います。困ったときは上司に相談。明確かつ貴重な意見ももらいます。方向性が決まればあとは体力勝負。一方、発行後にもうける感想の一言は志新たに次号に向かう糧になりました(の)

- 資源保護のため、この広報紙は再生紙を使用しています。
- 広報紙にあなたの写真が載りましたら、差し上げますのでご連絡ください。
- 自治会宛の発送等につきましては、地域振興課(☎23-3067)までご連絡ください。

